

収納のお悩み解決!
キッチンリフォーム!



目指せ!
すっきり美しく
使いやすい
キッチン!

お問合せは...

(株)新堀建材トーヨー住器

〒259-1219 平塚市公所863-1
フリーダイヤル: 0800-888-4134
(通話料無料)
Tel: 0463-50-3751 Fax: 0463-50-3752
お得な情報・施工例は新堀建材で検索!

キッチンの収納問題。 収納を増やしたら解決? それだけでは 必ずしも整理整頓がうまくいくと限りません。

キッチンは調理器具や食器・家電・食品などたくさんものが集まる場所です。住まいの悩みとして多くの方がキッチンの収納が少なく増やしたいと答えます。収納がうまくいかない要因は「1. 物が多くて整理できない」「2. 元の位置に戻せない」の2つと言われていますが、すっきりと使いやすいキッチンの実現には、「どこに何をしまうか」がポイントです。

リフォーム前キッチンの不満 上位は「収納」

東京ガス 都市研究所が行った調査によると、「現在のキッチンの不満」として「収納」に関する不満が上位にあがりました。収納量と、物の出し入れのしやすさ、この2点に対しての不満が大きくこれらを解決する「収納」が求められていることがわかります。

■ キッチンの悩み 上位10項目 (n=800)				
	30代	40代	50代	60代
収納しているものが取りにくい	1位	1位	1位	1位
収納が少ない	2位	2位	3位	2位
家電製品等の置き場がない	3位	3位	2位	4位
収納に無駄なスペースがある	5位	4位	4位	3位
調理台が狭い	4位	5位	6位	5位
掃除をしてもキレイにならない	6位	6位	5位	7位
キッチン全体が狭い	7位	6位	8位	7位
煙や臭いがこもる	8位	8位	7位	9位
吊戸棚が高すぎる	10位	9位	9位	6位
新しい機能がついたコンロが欲しい	9位	10位	10位	10位

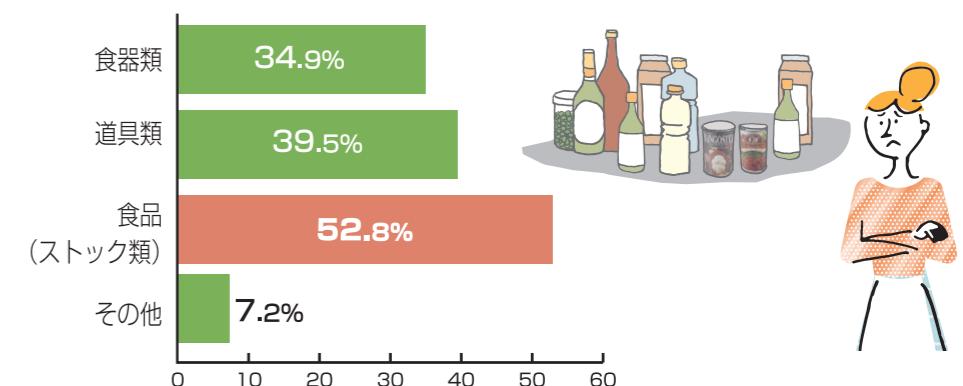
出典: 東京ガス都市生活研究所「キッチンリフォームの現状とニーズ」

※左記を基に LIXIL でランキング形式にて表現しています。

足りていないのは「食品ストック」の収納場所

キッチンで、収納場所が足りないものを聞いたところ、食品ストック類の置き場に困っている人が多い事がわかりました。買い置きの食品だけでなく、冷蔵しなくても良い水や保存食・非常食の収納場所が必要になっているようです。

■ 収納が足りないのはどれですか?



出典: LIXIL キッチン会議 WEBアンケート <http://kitchen-kaigi.jp/column/24>

使いやすい収納をつくるための3つのポイント!

1. 使うものは使う場所の近くに!

調理スペースのキャビネットには下ごしらえに必要なバットや計量器などを、そしてコンロの近くにはお鍋やフライパン、スパイス類を収納します。必要なものがほしい時にすぐ手にとれてスピーディに調理できます。



2. よく使うものは取り出し易い状態でしまう!

ボウルやザルは、シンク近くのオープンな棚に仮置きスペースを。手にとりやすく水気も乾かせます。場所をとりやすい家電は、あらかじめ専用のスペースを設けてコンセントを付けておくと納まりがよくなります。



3. 小さくても食品庫をつくる!

ストックの食品や雑貨をまとめてしまえる食品庫があるとキッチンの中がスッキリと片付きます。大きなものでなくともトールキャビネットがおすすめ。扉を開けて全体が見渡せるつくりなら管理しやすく無駄なものが増えません。



illustration © LIXIL+andesign All Rights Reserved.

収納のお悩み解決!
キッチンリフォーム!



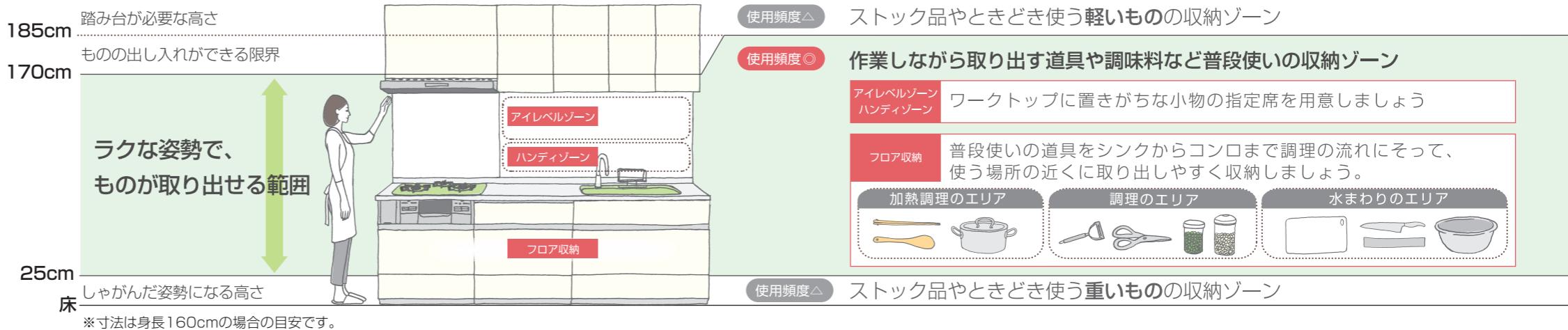
目指せ!
すっきり美しく
使いやすい
キッチン!

お問合せは...

(株) 新堀建材トーヨー住器

〒259-1219 平塚市公所863-1
フリーダイヤル: 0800-888-4134
(通話料無料)
Tel: 0463-50-3751 Fax: 0463-50-3752
お得な情報・施工例は新堀建材で検索!

「使う場所」や「頻度」に合わせて収納場所を見直そう!



取り出しやすさと収納量を両立する理想的なキッチンに!

使うものは使う場所の近くに!

スライドストッカー らくパッと収納 パッとシェルフ付
| システムキッチン リシェル SI

引出しの中に立ててしまえるポケットや、上部にシェルフを設けた2階建て構造でスペースの有効活用し収納量を大幅にアップ。たくさん入れても取り出しやすい引出します。



よく使うものは取り出し易い状態でしまう!

クイックポケット・クイックパレット・ハンディボックス
| システムキッチン リシェル SI

使う時だけ目の前に下ろせて、使い終わったらキャビネットの下にすっきり収納できるアイレベル機能。吊戸を設置しないキッチンにはハンディゾーンの収納がおすすめです。



引出しを開け閉めしなくて
も調味料などの出し入れが
できるので快適に作業でき
ます。

必要なときだけ、スッと下
して使える2段の仮置棚。
調理スペースが広がります。

作業しながらサッと手が届
くハンディゾーンに調味料
やふきんなどを収納できま
す。調理電気が便利に使
えるコンセント付き。

家電は専用のスペースを設ける!

家電タワー

| システムキッチン リシェル SI

置き場所に困る家電製品を1箇所にまとめて
しまえる、スタイリッシュな家電収納です。



小さくても食品庫をつくる!

コーナークローゼット

| システムキッチン リシェル SI

デッドスペースになりがちなコーナーを生かし
たウォークインタイプのストックルーム。



『物』が減ることも満足につながる
気になるデータ



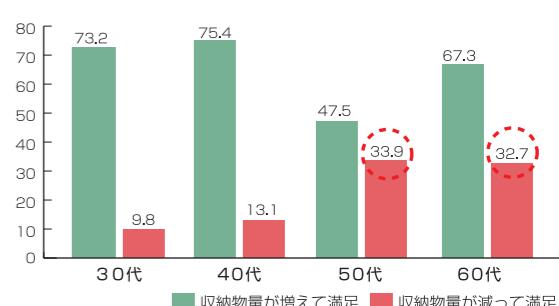
『物』が減ることも満足につながる

キッチンリフォームによる収納量の変化と満足度

長年使わない物をそのままにしている傾向がある50代60代ですが、リフォームをきっかけに不要なものを処分できた人も多くいます。

リフォーム後に実施したこのアンケートでは、物の量が減って満足と答えた人が50代60代で3割を超えていました。この結果から、必ずしも所有している物を全てそのまま新しいキッチンに収納することが満足につながる訳ではないとわかります。リフォームをきっかけに、持ち物の見直しをすることも快適なキッチン空間への近道かもしれません。

■リフォームによる収納物量の変化と満足度 (N=210)



出典: 東京ガス 都市生活研究所「キッチンリフォームに関する調査」

illustration © LIXIL+andesign All Rights Reserved.